

西別院だより



ハワイ 開教百周年慶讃法要記念
本派本願寺

ハワイ・ホノルル本願寺に参拝した小樽別院門信徒の一行 (平成元年3月10日)

平成元年度親鸞聖人報恩講は10月12日～16日です。みんなでお参りしましょう

報 恩 講

本願寺小樽別院

講師 藤島秀天師一富山八尾町勝福寺住職・本願寺布教使

10月13日	9時	双葉女子学園参拝	9月17日	13時	若竹説教所	報恩講
10月14日	10時30分	三園々児参拝	9月27日	12時	別院仏婦	報恩講
10月13日	19時	御伝鈔上巻拝読	9月30日	13時30分	緑説教所	報恩講
10月15日	19時	御伝鈔下巻拝読	10月8日	10時	新光説教所	報恩講
10月16日	10時30分	満日中法要	11月6日	13時	奥沢説教所	報恩講
〃	12時	おとさ				

平成元年度十月十二日お逮夜より十六日満日中まで
宗祖親鸞聖人報恩講法要案内

16日(月)	15日(日)	14日(土)	13日(金)	12日(木)	日
10時30分 6時30分	18時30分 13時30分 6時30分	18時30分 13時30分 10時30分	18時30分 13時30分 9時	6時30分 13時30分	13時30分
○満日中(報恩講作法) 代表焼香・御挨拶	○初夜(正信偈三首引) 御伝鈔下巻拝読 祖徳讃仰(30分) 祖師の夕べ ○後夜勤行 ○晨朝(正信偈行譜六首引) 和讃五十六億	○初夜(正信偈三首引) 祖徳讃仰(30分) ○晨朝(正信偈草譜六首引) 引き続き 和讃弥陀成仏 ○日中(読経作法・無量寿経) 御俗鈔拝読 ○逮夜(広文類作法)	○初夜(正信偈三首引) 御伝鈔上巻拝読 祖徳讃仰(30分) ○逮夜(奉讃大師作法) ○三圍合同参拝 ○日中(読経作法観無量寿経) 引き続き 和讃弥陀成仏	○初逮夜(大師影供作法)	
布教一席 藤島師	布教一席 藤島師	布教一席 藤島師	布教一席 藤島師	布教一席 輪番	布教(本堂) 輪番

布教 本願寺布教使 藤島 秀天師 富山教区婦負西組勝福寺住職
〒939-23 富山県婦負郡八尾町高善寺一六四
電話 〇七六四一五四(八二二)

報恩講とは

毎年小樽別院で十月十二日お逮夜から十六日満日中までとめられていた報恩講とは、親鸞聖人の御命日にとめられる法要です。亡くなられたのは、弘長二年(一二六二)十一月二十八日で、いらい聖人をしのんで、お念仏の集りが毎月二十八日にもたれるようになりました。
この集りを「講」と呼び、聖人の曾孫にあたる覚如上人が、親鸞

御正忌・お七夜・お取り越し御影向の法座

報恩講法要の愛称で「御正忌・お七夜・お取り越し」と申されています。御正忌は御本山で一月九日から十六日までおとめする御正忌報恩講から由来するものであり、七夜と呼ばれる、お正忌報恩講は京都のご本山でおとまりになり、そこへお参りするので、それに先立ち、取り越しして家庭の、お寺の、別院の報恩講をつとめるためにお取り越しと申す訳です。地方によっては引上会(いんじょうえ)とも言われて親しまれています。
次に御影向の法座と申しますのは御影向(ごようこう)とは存覚上人(第三代覚如上人のお子)の制作になった「歎徳文」の終わりに

「しかればすなわち、蓮華蔵界の中に、今の講肆を照見し、檀林宝座の上より、この梵筵に影向したもうらん」とある文によったものです。報恩講には、親鸞聖人がお浄土からわざわざ来ていただいている

聖人の三十三回忌に「報恩講式」をあらわされて、法要の形式でもって宗祖親鸞聖人の徳をたたえられたのがはじまりで、今日では全国のお寺で必ずつとめられています。
ご本山(京都西本願寺)では一月九日より十六日まで八日間のおとめであり、全国の寺院はもとより、家庭(在家報恩講という)でもつとめられる法要であり、浄土真宗の門信徒にとつては、必ずお参りしたい法要であります。

ご法座であるということです。「一人居て喜ばば二人と思ふべし、二人いて喜ばば三人と思ふべし。その一人は親鸞なり」の御臨末の御書からすると矛盾のようでありませんが、存覚上人はいかに大切なことでも、なれると手であることを足するようになるものである。なればなれるほど、いよいよ渴仰するようになり心がけねばならないことを厳しく戒めてくださったのだと味うべきであります。

報恩講はほんとうにお浄土から親鸞聖人がおみえになつてご法座であります。お念仏に生かされる私共は、親鸞聖人の慈眼に見まもられておに、馴れずきて、甘えて忘れてしまふことになりまふ。
中国の善導大師が、念仏者は如来と一緒にいるのであるから、如来はタマツていなさるが、いつも「見てござる、聞いてござる、知つてござる」のどときびしく戒められてあります。
年に一度の報恩講に必ず参詣し聖人のご恩をおもひ、念仏のこころを新たにしたいものであります。

信用とアフターサービスの店

そうご電器

奥沢店

TEL32-7288(代)

小樽市奥沢1丁目15番5号

真心と技術で創る伝統美

アルミニウム 製納骨壇

日本アルミ

札幌営業所
札幌市中央区北1条西3-3
〒060 TEL札幌(011)231-9416(代)

本当にお得です。観音会、忘年会、新年会等にご利用

うららか

バラエティー

温泉の宿

期間 10/16~5/31
(除く%-%-%-%)

■お申込み・お問い合わせは
①連絡大臣登録一般旅行業第20号
②**近畿日本ツーリスト** 株
札幌市中央区北4条西3丁目 北洋駅前ビル4階
札幌駅前支店 ☎(011)281-5431

朝に礼拝 夕に感謝

通産大臣指定 伝統的工芸品

京仏壇

京仏具

お仏壇はやっぱり

(株) **若林**

札幌店 札幌市中央区南19条西9丁目
☎(011)512-3455(代)・水曜定休
京都(本社)・東京・福岡

親鸞聖人略年表

西暦	年次	年令	聖人の事項	一般の事項
1173	承安3	1	日野有範の子として京都で生る	文覚伊豆に流さる
1175	安元1	3		源空浄土宗開宗、京都大風、悪病流行
1181	養和1	9	春、慈円のもとで得度、範宴と号す	慈円横川檢校となる、平清盛歿す
1182	寿永1	10	のちに妻となった恵信尼生れる	京に悪病流行、死人街に溢れる
1186	文治2	14		九条兼実摂政となる、大原問答
1191	建久2	19		兼実関白となる、榮西臨済宗を伝う
1192	" 3	20		源頼朝鎌倉幕府を開く、熊谷直実出家、慈円天台座主となる、源空、選撰集を書く
1198	" 9	26		
1201	建仁1	29	六角堂參籠、吉水源空の門に入る	諸国に大風雨あり、六角堂炎上
1204	元久1	32	七箇条起請文に僧綽空と署名する	延暦寺、専修念仏の停止を要求
1205	" 2	33	選択本願念仏集を書写、閏7月善信と名のる	解脱房、専修念仏の停止を奏上
1207	承元1	35	念仏停止、越後国府に流罪	源空土佐へ流罪、九条兼実歿す
1211	建暦1	39	流罪赦免、信蓮房生れる	源空京都に帰る
1214	建保2	42	妻子と関東に向かう、上野国佐貫で三部経読誦、中止して常陸へ移る	鎌倉大地震、道元榮西の門に入る
1224	元仁1	52	この頃教行信証執筆、覚信尼生れる	北条泰時執権になる
1230	寛喜2	58	聖覚の唯信抄を書写する	法隆寺夢殿建立
1231	" 3	59	病中で読経の夢に自省をする	
1235	文暦2	63	この頃家族を伴って京都に帰る	幕府念仏者取締令を出す、聖覚歿す
1248	宝治2	76	浄土和讃、高僧和讃を起草	
1250	建長2	78	唯信抄文意を起草	
1253	" 5	81	この頃、善鸞関東に下る	日蓮開宗する 道元歿す
1254	" 6	82	この頃、恵信尼は越後に行く	
1255	" 7	83	尊号真像銘文、愚秃鈔など起草 聖人像を法眼朝円描く	
1256	康元1	84	入出二門偈を起草、善鸞義絶	
1257	正嘉1	85	正像未和讃を起草	
1260	文応1	88	弥陀如来名号徳を起草	
1261	弘長1	89	この年恵信尼、越後において病む	幕府、日蓮を伊豆に流す
1262	" 2	90	11月28日、舎弟尋有の善法院にて往生	

◎ 浄土往生とは？


聖人の肉親の縁は薄かったよう
で、晩年、恵信尼さまは家族を伴
って越後に帰られ、身辺の世話は
末娘の覚信尼さまがされていまし
た。しかし門弟たちは、直接教え
を受けるためにしばしば上京して
聖人のもとに滞在、聖人も八十八
歳ごろまで筆をとっておられました。
波乱の生涯を送られた聖人は、
ついに弘長二年十一月二十八日
(一二六三)、念仏の息とともに
往生を遂げられました。九十歳で
した。

◎ 往生とは、生まれかわること
です。古いのちを死んで、新しい
のちに生まれかわることをいい
ます。親鸞聖人は二度の往生を語
っていらつしやいます。はじめの
往生は、信心を得ることであり、二
度目の往生は、いのち尽きて浄土
へ生まれかわることです。この世
のいのちが尽きて浄土へ往生する
というの、通常使われていると
ころですが、信心を得ることを往
生というのはいったいどういう理
由なのでしょうか。

信心は、如来の本願を聞くこと
によって得られます。本願を聞く
というの、本願を自分のものと
して受け取ることです。したがっ
て信心を得るといふのは、本願が
私の中心にどっか座をしめるこ
とです。
今までは、金さえあれば、健康で
さえあれば、あるいはまた名声さ
え得ることができればという生き
かたをしていた私が、新しい本願
という価値観に生まれかわるので
す。そういう意味で、信心を得るこ
とを往生ともいいうるのです。
ここのとこころを浅原才市は
「才市は臨終すんで
葬式すんで南無阿弥陀仏と
生きています
才市は阿弥陀で
阿弥陀が才市」
とうたひのこしておられます。

小樽別院テレフォン法話

毎日の心のやすらぎを 3分間



TEL 27-1616

24時間、いつでもダイヤルして下さい。

<p>生花を使って花祭壇</p> <h3>札樽葬祭(株)</h3> <p>TEL 34-0444 ワカマツ1-17-3</p> <p>花の店 カトリア(有)</p> <p>TEL 23-6487 奥沢1-17-3</p>	<p>冠婚葬祭御料理 仕出し宴会場</p> <p>ともしほる</p> <h2 style="text-align: center;">とも居</h2> <p>小樽市花園4丁目19番14号 電話 (23) 2267</p>	<h2 style="text-align: center;">葬儀</h2> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <h3>株式会社 博禮社</h3> </div> <p>〒047 小樽市福徳1丁目10番1号(高大通り十字街高築角)</p> <p>電話(代表) 23-0246 番</p> <p style="text-align: center;">■ 24時間営業 ■</p>	<p>総合割烹・総合結婚式場 小樽の味・割烹の味</p> <h2 style="text-align: center;">和泉楽荘</h2> <p>小樽市花園2丁目(公園通り) ☎(0134) 23-6171</p> <p>支店 和洋レストラン ニュー豊楽 南樽駅下 ☎(0134) 23-7561</p> <p>外商部 各種御会合に割烹の味をお届け致します。 ☎(0134) 32-8757</p>
---	--	--	---

Q 非僧非俗とは？

法然上人の門下となられた聖人は、入門五年目にして上人の著者『選択集』の書写と真影の図画を許され、勉学の実をあげられます。ところが、興福寺の訴えによっておこされた念仏停止によって、承元元年(一一〇七) 恩師上人は土佐、聖人は越後に流罪、これを機に、聖人は非僧非俗を表明し愚禿と名告られます。聖人が表明された非僧非俗と愚禿について聞かせて下さい。



④ 非僧非俗とは「僧侶でもないし俗人でもない」という意味です。親鸞聖人は、当時の権力者から僧侶の身分を剥奪されて追放されたのですから、非僧であるしかなかったのです。しかし聖人は、念仏教団に弾圧を加え、法然上人はじめ聖人らを追放した当時の仏教教団を「姿かたちは仏教であっても、内心は天地の神々に帰依して」と厳しく批判しておられるから、真の仏教徒としてのプライドを持っておられたにちがいません。非俗の語にその心意が表われています。

明治のはじめの廃仏毀釈で多くの僧尼が還俗させられました。権力の力で形ばかりでなく、精神までも放棄してしまったのと、聖人の場合を比較して理解したいものです。

愚禿の「禿」は「金と名声のためになつたまやかしの僧」という意味です。煩惱の欲心を心に充満させながら、うわべだけ僧の姿をしているという自己懺悔を名前にされたのです。そのような自己の内面は、なかなか自覚できるものではありません。

聖人の場合も、聖人が明晰な批判眼を持っておられたから「愚禿」であるとおっしゃたのではありません。煩惱の器であり、悪人ではないそなたを必ず救う、という如来の本願の教えによって、目覚めさせられたのです。如来は悪人であることを見抜いてお救いくださるのです。(本願寺新報より)

年に一度の報恩講 私にとっていつよりも尊いたのしいお座である しんらん様の恩徳をしのぶなつかし報恩講 — 倶知安・故真田つた作 —

別院職員人事

○植田恵真承仕九月一日付、名古屋別院転勤。
○谷教昭九月一日付別院承仕。

1989年 年 回 表 (平成元年度)

50	33	27	23	17	13	7	3	1
回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	回忌	周忌
—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和15年亡	昭和32年亡	昭和38年亡	昭和42年亡	昭和48年亡	昭和52年亡	昭和58年亡	昭和62年亡	昭和63年亡

皆さん、御家庭の仏壇に置かれている過去帳をもう一度確かめて下さい。

明日を開く
日曜仏教講座

— 親鸞聖人の生き方に学ぶ —

毎月第1・第3日曜日 午前9時30分～10時30分

ご案内

小樽別院 ☎0134-22-0744

お晨朝 毎朝6時30分

常例布教

毎月7日-11日 巡回布教使
13日-16日 //

仏教青年会

毎月2, 3回開催 4時より

仏教婦人会

毎月27日正午(おときあり)
お茶会もあります。

仏教壮年会 毎月6日午後7時

アソカ会 毎月1回

第3木曜日午後2時より

日曜学校

毎月最終日曜日、八時半

カブ・スカウト

毎月第2・4土曜日 2時より

ボーイ・スカウト

隊員募集中

おつとめ教室

最終土曜日 3時～4時
(期間4月～11月迄)

十九日講

奥沢会館 19日正午より

各説教所の案内

- 緑説教所 無量講9日6時より
- 若竹説教所 彰心会7日7時より
- 奥沢説教所 樹心会5日7時より 唯信講10日正午より
- 新光説教所 法友会13日6時より

いのちをみつめいのちを輝かせる—すべての人にやすらぎの世界を